

“ひがししらかわ”元気づくり支援事業（県南地方会議）
平成22年度「いのちの学校」体験事業

小・中・高校生と高齢者のふれあい体験 事業実績集



福島県 県南保健福祉事務所

目 次

☆ “ひがししらかわ元気づくり支援事業（県南地方会議）の概要 平成22年度「いのちの学校」体験事業の概要	1
☆ 小・中・高校生と高齢者のふれあい体験（棚倉町と鮫川村の合同開催） 実施要領	2
参加者募集チラシ・高校生ボランティア募集チラシ	3
配布プログラム	4
開会式・あいさつ	5
交流：クロリティー（輪投げ）競技	6
“ひがししらかわ”郷土料理のお話	7
交流：“ひがししらかわ”郷土料理の調理・配膳	8
交流：郷土料理試食会	10
☆ 2010夏休み森林教室in矢祭町：共催（矢祭町開催） 開催概要・参加者募集チラシ	11
交流：木工教室（竹笛を作ろう！）	12
☆ 事業への参加者数	13

平成22年度“ひがしらかわ”元気づくり支援事業（県南地方会議）

■ 東白川地方過疎・中山間振興実践計画 (18.3)

自然環境を活かした経済基盤をつくり、住民が自信を持てる東白川地域を創る！

平成21年度の取り組み

都市交流

- ◆ 農的暮らしセミナーの開催
- ◆ 県南地方定住・二地域居住推進連絡会議の設置
- ◆ 福島県県南地方定住・二地域居住相談所ラクラスしらかわの開設
- ◆ ふるさと暮らしセミナー等の実施
- ◆ 地域の総合案内板を設置

人材育成

- ◆ 4小学校での農作業・加工体験の実施
- ◆ 「ひがしらかわ」健康なまちづくり推進会議の設置
- ◆ 保育体験、いのちの大切さを育む研修会の実施
- ◆ 農林業体験受け入れに向けた講演会、先進地視察の実施
- ◆ 首都圏小学校による農業体験受け入れモデル事業の実施

地域を元気にする 都市交流促進プロジェクト

1 東白川都市交流促進事業（継続）

- 移住や就農を希望する方を対象とした「農的暮らしセミナー」を開催
- 農業・林業技術、地域の食・食品加工、地域での生活術などをテーマとし、月1回、1泊2日程度の講座を年間を通して開催
 - 農林業技術講座の実習は、高齢者世帯等の支援を必要とする農家で実施→援農の実証
 - 講師は、指導者育成講座受講生を活用

2 「ようこそしらかわ」定住・二地域居住推進事業（継続）

- 官民一体となった定住・二地域居住の推進
- 受入活動を行うNPO、JA、商工団体等と県、市町村の連携協働に向け、連絡会議を開催
 - 首都圏イベント等でのPR等を連携して展開
 - ふるさと雇用再生特別交付金事業を活用し、「福島県県南地方定住・二地域居住相談所ラクラスしらかわ」を運営

地域の将来を担う 人材育成プロジェクト

3 「いのちの学校」体験事業（一部新規）

- 「いのちの大切さ」を学習することにより、自分が生まれ育った地域を大切にする心を育み、地域の将来と集落の維持・再生を支える次の担い手を育成
- ① 「いのち」の源である食と農の体験学習推進
 - 農作業体験、農産物加工体験、直売所などの流通調査等を郡内4小学校で実施
 - ② 地域保健の連携による次世代育成
 - 郡内の地域・学校・行政が連携した「ひがしらかわ」健康なまちづくり推進会議を開催
 - 地域の子どもたちと高齢者とのふれあい事業の実施
 - 将来の地域医療の担い手確保に向けた地域医療体験研修を実施

4 子どもいきいき農村ふれあい事業（一部新規）

- 農林業体験による交流の拡大に向け、地域の受入体制を整備
- 農作業体験の受入農家拡大に向けた研修会、先進地視察の実施
 - 「県南地方広域連携リソースリソース推進協議会」を設置し、地域の受入窓口をふるさと雇用再生特別交付金事業を活用し開設
 - 首都圏小学校を対象に受入モデル事業を実施
 - 首都圏向けに教育旅行誘致活動を実施

地域の魅力と活力を向上させる 地域連携プロジェクト

5 県南地方地域産業6次化推進事業（新規）

- 豊かな地域資源を基盤とした新たな産業の目を創出するため、本府事業と連携しながら地域産業の6次化を推進
- 地域課題の抽出と相互の情報交換を目的とした「県南地方地域産業6次化推進協議会」を設置
 - 21年度に実施した管内農商工関係者ニーズ調査の結果をもとに、新たな産品開発や広域観光との連携強化など、地域の魅力向上につながる事業を構築
 - 地域産業6次化に関心のある農業者、商工業者等個人、法人などが広く参加する、実践者からの事例発表会や交流会の開催により地域ネットワークを形成

6 きらめく久慈川 魅力ある源流の里づくり推進事業（新規）

- 東白川郡の重要な地域資源である久慈川の魅力を更に高めるための事業を実施（「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」を活用）
- 久慈川サイクリングロードの進入階段、駐車場等の親水施設の整備による周辺環境整備
 - 久慈川の魅力向上に向けた地域懇談会の開催
 - 「うつくしまの川・サポート制度」の取組みを通じた、地域住民の手による活動の支援

平成22年度「いのちの学校」体験事業（県南保健福祉事務所）

目的: 若年層の減少と高齢化の進行などによる厳しい現状において健全な地域活動・集落機能を維持していくため、地域の未来を担う住民を対象に、学校保健と地域保健などの関係機関が連携して、集落単位での自主的活動や、思春期保健対策の充実に向けた取り組みを進め、「いのちを大切さ」を育み、安心して暮らせる「ひがしらかわ」づくりのための事業を実施する。

「いのちの学校」 体験事業

高齢者とのふれあい体験を通じた思春期教育を推進するとともに、推進会議構成団体、地域関係者等と連携し、集落機能を維持するため、地域保健の推進を図る。

ひがしらかわ健康なまちづくり推進会議

学校、地域、町村等が相互に連携し、住民自らが自分たちの住む地域の健康問題や健康ニーズを見つめ直しながら、集落機能の維持のため地域保健の推進をはかり、効果的な対策の実施の検討を行う。

- ・東白川4町村間における健康課題及び地域保健に関する情報交換の促進
- ・いのちを大切にする心を育む「いのちの学校」体験事業を効果的かつ円滑に実施するための検討。 会議開催時期: 2回(5月、12月)

「集落の支援」 「いのちの大切さを育む」

- 小・中・高校生と高齢者のふれあい体験**
- 小・中・高校生が高齢者と交流することで、高齢者から次世代（小・中・高校生）へ郷土文化を伝承し、「いのちの大切さ」や「自分が生まれ育った地域を大切にする心」について学習する。
 - 対象者: 東白川郡内の小・中学生・高校生と高齢者
 - 体験事業: ①棚倉町・鮫川村の合同開催（9月）
 - (1)クロリティー交流 (2)郷土料理試食会
 - ②「夏休み森林教室in矢祭町」の共催（8月）
 - (1)竹工作 (2)ふれあい交流

- 地域医療体験研修**
- 地域医療に关心を持つ医学生を対象に、地域医療の現状や地域住民との交流を通じて、地域の実情を理解してもらい、将来の地域医療の担い手を育成する。
 - 対象者: 地域医療に关心を持つ医学生
東白川郡内の医療従事者及び地域住民
 - 体験研修: 夏期研修（2泊3日）、冬期研修（1泊2日）
地域医療ガイド（福医大ほか）

実施要領

平成22年度「いのちの学校」体験事業 小・中・高校生と高齢者のふれあい体験実施要領

福島県県南保健福祉事務所

1 目的

小・中・高校生が高齢者と交流することで、高齢者から次世代（小・中・高校生）へ郷土文化を伝承し、「いのちの大切さ」や「自分が生まれ育った地域を大切にする心」について学習することを目的とする。

2 日時

平成22年9月5日（日）9：00～12：00

3 対象者

棚倉町・鮫川村に居住する小・中・高校生と高齢者

4 場所

棚倉町保健福祉センター（〒963-6192 棚倉町大字棚倉字中居野68-1）

5 参加予定者数

小・中学生、高齢者：各町村100名

高校生ボランティア：修明高校、修明高校鮫川校に在学する高校生30名

6 内容

（1）クロリティー（輪投げ）競技

小・中・高校生と高齢者が同じグループで一緒に競技し、健康づくりをする。

（2）郷土料理試食会

各町村の食生活改善推進員が「ひがしらかわ」の郷土料理の由来等を説明し、試食会を通して地域の伝統食を継承する。

7 申込方法

（1）参加申込

FAX又は郵送により各町村教育委員会あてに、参加申込書を送付する。

※申込締切日：8月6日（金）定員になり次第締め切ります。

（2）高校生ボランティア申込

FAX又は郵送により県南保健福祉事務所あてに、募集申込書を送付する。

※申込締切日：8月6日（金）

8 問い合わせ先

福島県県南保健福祉事務所 総務企画部 地域支援課

電話 0248-22-5447 FAX 0248-22-5451

E-mail kennan.hokenfukushi@pref.fukushima.jp

福島県ホームページ <http://wwwcms.pref.fukushima.jp/> → 県南保健福祉事務所ホームページ

参加者募集チラシ



高齢者との交流、郷土文化の伝承を！

平成22年度

平成22年度“ひがしらかわ”元気づくり支援事業（県南地方会議）

「いのちの学校」体験事業

小・中・高校生と高齢者のふれあい体験

- 目的 高齢者から次世代（小・中・高校生）へ郷土文化を伝承し、「いのちの大切さ」や「自分が生まれ育った地域を大切にする心」について学習する。
- 日時 平成22年 9月 5日（日） 9:00～12:00
- 場所 棚倉町保健福祉センター（棚倉町役場隣り）Tel 0247-33-7801
- 対象者 棚倉町・鮫川村に居住する小・中・高校生と高齢者
- 日程 ~ 9:00 現地集合・受付
9:00～ 開会式・オリエンテーション
9:30～ 交流①（クロリティー（輪投げ）競技）
11:00～ “ひがしらかわ”郷土料理のお話
11:15～ 交流②（郷土料理試食会）
~12:00 閉会式（表彰式）・解散
- 申込方法 参加申込書にて、下記教育委員会担当者まで：8月6日（金）必着
棚倉町教育委員会生涯学習課 Tel 0247-33-0111 担当：山本
鮫川村教育委員会教育課 Tel 0247-49-3151 担当：矢吹



主 催：福島県 県南保健福祉事務所（担当：地域支援課 片平 Tel 0248-22-5447）
共 催：棚倉町教育委員会・鮫川村教育委員会

（下記に記入の上、もよりの公民館まで、郵送またはファックス等でお申し込みください。）

☆棚倉町教育委員会（公民館）生涯学習課 行き
〒963-6123 棚倉町大字関口字一本松 58
Fax: 0247-33-9611

☆鮫川村教育委員会（公民館）教育課 行き
〒963-8401 鮫川村大字赤坂中野字巡回128
Fax: 0247-49-3152



福島県 県南保健福祉事務所主催
平成22年度「いのちの学校」体験事業

「小・中・高校生と高齢者のふれあい体験」

参加申込書

平成22年 月 日 記入

（ふりがな） 氏名	性別	男 · 女
保護者氏名		
自宅の住所	〒	
自宅電話番号（ - - - - ） 緊急連絡先：携帯等（ - - - - ）		
学校名	学年	年
質問事項等		

※この「参加申込書」に必要事項を記入し、8月6日（金）まで、郵送またはファックスでお申し込みください。

また、棚倉町・鮫川村の教育委員会（公民館）まで、直接持参されても結構です。



高齢者との交流、郷土文化の伝承を！

平成22年度

平成22年度“ひがしらかわ”元気づくり支援事業（県南地方会議）

「いのちの学校」体験事業

小・中・高校生と高齢者のふれあい体験 “高校生ボランティア”募集

「小・中・高校生と高齢者のふれあい体験」事業では、開催当日の運営およびお手伝い等の高校生ボランティアを募集しております。

是非、一緒にこの「ふれあい体験」を盛り上げ、充実した汗を流してみませんか？

次代の地域の担い手である皆さんがある活動を通して高齢者の方より「いのちの大切さ」や、「自分が生まれ育った地域を大切にする心」について、学んで頂ければ幸いです。

募集要領

- 日時 平成22年 9月 5日（日） 9:00～12:00
(現地集合8:30)
- 場所 棚倉町保健福祉センター（棚倉町役場隣り）Tel 0247-33-7801
- 対象者 福島県立修明高等学校・修明高等学校鮫川校に在学する高校生
- 主な活動 会場設営・開会式・閉会式準備
クロリティー（輪投げ）競技サポート
郷土料理試食会準備・配膳
終了後の清掃作業 他
- 募集期間 平成22年 7月5日（月）～ 8月6日（金）
- 申込方法 別紙募集申込書に必要事項を記入のうえ、県南保健福祉事務所地域支援課
担当 片平までFAXまたは郵送でお申し込みください。



主 催：福島県 県南保健福祉事務所（担当：地域支援課 片平 Tel 0248-22-5447）
共 催：棚倉町教育委員会・鮫川村教育委員会

（下記に記入の上、郵送またはファックス等でお申し込みください。）

☆福島県 県南保健福祉事務所 地域支援課 行き
〒961-0074 白河市郭内127
Fax: 0248-22-5451



福島県 県南保健福祉事務所主催
平成22年度「いのちの学校」体験事業

「小・中・高校生と高齢者のふれあい体験」

高校生ボランティア募集申込書

平成22年 月 日 記入

（ふりがな） 氏名	性別	男 · 女
保護者氏名		
自宅の住所	〒	
自宅電話番号（ - - - - ） 緊急連絡先：携帯等（ - - - - ）		
学校名	学年	年
質問事項等		

※この「募集申込書」に必要事項を記入し、8月6日（金）まで、郵送またはファックスでお申し込みください。

また、当所まで直接持参されても結構です。

配付プログラム

プログラム

9:00 開会式
9:15 オリエンテーション
9:30~10:45
交流① クロリティー
(輪投げ) 競技
11:00 “ひがししらかわ”
郷土料理のお話
11:15~11:45
交流② 郷土料理試食会
11:45~12:00 閉会式



平成22年度 “ひがししらかわ”
元気づくり支援事業（県南地方会議）

自然環境を活かした経済基盤をつくり、
住民が自信を持てる東白川地域を創る！

「いのちの学校」体験事業

「いのちの大切さ」を学習すること
により、自分が生まれ育った地域を
大切にする心を育み、地域の将来と
集落の維持・再生を支える次代の担
い手を育成する事業です。



主催 福島県 県南保健福祉事務所
共催 棚倉町教育委員会
鮫川村教育委員会



「いのちの学校」体験事業

小・中・高校生と高齢者 のふれあい体験

平成22年度 “ひがししらかわ”
元気づくり支援事業（県南地方会議）



平成22年9月5日（日）

9:00~12:00

棚倉町保健福祉センター

交流①クロリティー（輪投げ）競技

9:30~ 9:45 各チーム編成、練習

（チームに分かれて、ルールを覚えよう！！）

9:45~10:45 競技（約1時間）

・1ゲームは、2投（1人）×1回×5名=10投です。

=100点満点

・各チーム、2ゲーム行います。=合計200点満点

・審判員数 各ボードに主審、副審、記録員で3名配置

（順番が次のチームから3名選出）

☆早く終了した人は、伝承遊びコーナーも見てね！！

お手玉、おはじき、ビー玉で遊ぼう！！



さあ、みんなでチャレンジしてみよう！！

わからないときは、なんでも聞いてね！！

“ひがししらかわ”郷土料理のお話

11:00~11:15

棚倉町・鮫川村食生活改善推進員

の皆さんより



郷土料理って？
どんなお話かな？

交流②郷土料理試食会

11:15~11:45

今日のメニューは・・・

お楽しみ



みんなで楽しく
食べてみてね！！

開会式

日時：平成22年9月5日（日）
9:00～
会場：棚倉町保健福祉センター

この事業は、高齢者から次世代に郷土文化を伝承するとともに、郷土愛を育み地域の担い手を育成することが目的です。

あいさつ



渡邊勇喜棚倉町教育長



青戸学男鮫川村老人クラブ連合会長



ボランティアに役割分担の説明



競技上の注意について
須釜玉喜棚倉町クロリティー協会長



クロリティーボードの設置



交流：クロリティー（輪投げ）競技



34チームに分かれて熱戦 !!



みんなの視線が集中 !!



意外に難しい



“ひがししらかわ”郷土料理について
棚倉町食生活改善推進員 菊地静子会長



本日の郷土料理について
鮫川村食生活改善推進員 阿久津澄子会長

交流：“ひがししらかわ”郷土料理の 調理・配膳

☆ブルーベリーのフルーツ寒☆

(棚倉町食生活改善推進員の皆様)



☆じゅうねん冷やダレうどん☆

(鮫川村食生活改善推進員の皆様)



☆バイキング☆

(鮫川村「手・まめ・館」より仕出し)

おにぎり、豚の角煮、大根の煮物、豆腐入りメンチ、南瓜の煮物、小じゅがの味噌炒め
大豆とヒジキの煮物、刺身蒟蒻、おからサラダ、煮卵、漬け物（胡瓜、茄子）



全部、美味しそう



棚倉町・鮫川村食生活改善推進員
の皆様

福島県立修明高等学校ボランティアの皆様



交流：郷土料理試食会



開催概要

日時：平成22年8月4日（水）

9:00～12:00

会場：東白川郡矢祭町大字東館地区

館山ふれあいランド及び周辺森林



参加募集チラシ

森林の大切さを学ぶ！

参加費
無料

2010

夏休み森林教室 in 矢祭町

森林環境税関連施策PR事業（水源地域の森林整備交流会）

- 1 目的 自然とふれあい、森林の働きや必要性について学ぶ
- 2 日時 平成22年 8月 4日（水） 9:30～12:00
- 3 場所 東白川郡矢祭町大字東館「館山地区」（荒天時：矢祭町体育センター）
- 4 日程 8:45 現地集合・受付
9:00～9:20 開会式・オリエンテーション
9:20～11:40 交流会・自然散策体験活動
- 竹工作体験教室
■ 自然散策体験（途中で各種クイズ）
- 11:40～12:00 閉会式
12:00～ 解散・昼食



主 催：東白川地方公民館連絡協議会・県南地方林業協会
県南農林事務所
共 催：県南保健福祉事務所
協 賛：棚倉町教育委員会・矢祭町教育委員会・塙町教育委員会
鮫川村教育委員会・東白川子どもセンター推進協議会
(社)福島県建設業協会県南支部東白川方部
奥久慈流域林業活性化センター・(財)福島県林業会館

《 森林の大切さを学ぶ「夏休み森林教室」開催概要 》

1 日 時 平成22年 8月 4日（水） 9:00～13:00

2 場 所 東白川郡矢祭町大字東館地区 「館山ふれあいランド」及び周辺森林
(荒天時: 矢祭町体育センター)

3 主 催 東白川地方公民館連絡協議会（矢祭町公民館長）
県南地方林業協会（会長 塙町長 菊池基文）
福島県県南農林事務所（森林林業部長 熊谷建一）

4 共 催 福島県県南保健福祉事務所

5 協 賛 矢祭町教育委員会・棚倉町教育委員会・塙町教育委員会・鮫川村教育委員会・
東白川子どもセンター推進協議会・(社)福島県建設業協会県南支部東白川方部
・奥久慈流域林業活性化センター・(財)福島県林業会館

6 内 容 郡内の子ども達に、自然とふれあう様々な体験活動の中で、交流を図りながら
自然の豊かさを知るきっかけを与えるとともに、森林環境税を使って整備を行った
森林を実際に見てもらうことにより、森林の働きや森林づくりの重要性について学
んでもらうことを目的として開催している。

また、今年度からは次世代へ郷土の文化を伝承し「いのちの大切さ」や「自分た
ちが生まれ育った地域を大切にする心」を育むことを目的として、児童と高齢者の
交流を実施します。

(平成19年度から東白川地方公民館連絡協議会・県南地方林業協会・福島
県県南農林事務所が主催で開催している。

※昨年の会場は、鮫川村渡瀬地内 参加者197名

7 日 程 9:00～9:20 開会式・オリエンテーション
9:20～11:40 森林散策・木工教室（班毎に実施）

【森林散策】

- ①樹木当てクイズ (樹木の名前を当てよう！)
②木の高さ当てクイズ (スギの木の高さを当てよう！)
③何があるかな？クイズ (林の中に何がくかれているか探そう！)
④森林整備のはなし (間伐の必要性などの話を聞こう！)
⑤丸太早切り挑戦 (スギ丸太の早切りに挑戦してみよう！)
⑥木製コースター作り (チエーンソーで木製コースターを作ってみよう！)
⑦木の種子当てクイズ (木の種子の名前を当てよう！)
⑧木の太さ・周囲の長さ (立木の直径、周囲の長さを当てよう！)

【竹工作】

- 木工教室 (竹笛を作ろう！)

11:40～12:00 表彰式・閉会式

12:00～13:00 解散・昼食

8 参加者 ○小学校児童関係 名 (保護者 名)

○ボランティア関係 名 (地公連 名、もり案2名、グリーンフレスター2名
林業協会12名、町会2名、農林12名、保福3名)

合計 名





☆小・中・高校生と高齢者のふれあい体験 参加者数☆

【参加者】 170名

町村、学校名	内 訳	
棚 倉 町 (88名)	小学生	21名
	中学生	1名
	高齢者	66名
鮫 川 村 (69名)	小学生	10名
	高齢者	59名
修明高校ボランティア (13名)	高校3年生	6名
	高校1年生	7名

うち、小・中・高校生数45名、高齢者数125名

【役員、協力者】 21名

総人数 191名

☆2010夏休み森林教室in矢祭町 参加者数☆

【参加者】 156名

町村	内 訳	
棚倉町	小学生	10名
矢祭町	小学生	39名
	高齢者（竹工作指導者）	9名
	保護者	10名
塙 町	小学生	45名
鮫川村	小学生	40名
ボランティア	高校生	3名

うち、小・中・高校生数137名、高齢者数9名

平成22年度「いのちの学校」体験事業
小・中・高校生と高齢者のふれあい体験 事業実績集

平成22年12月14日発行



☆「ひがししらかわ」
棚倉町、矢祭町、塙町、
鮫川村の東白川郡の
4町村の総称です。



福島県 県南保健福祉事務所

総務企画部 地域支援課

電話番号 0248-22-5447

FAX 0248-22-5451

kennan.hokenfukushi@pref.fukushima.jp